



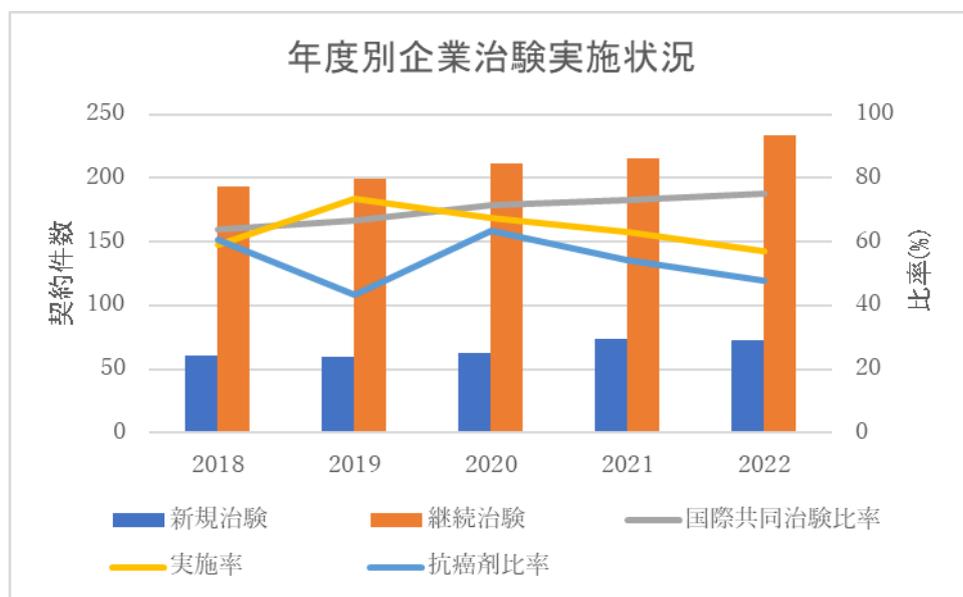
札幌もようやく春の訪れを感じる気候となってまいりました。

このたびは「2022年度の企業治験の実施状況について」を記載しております。



●2022年度の企業治験の実施状況について●

2022年度は図のとおり、引き続きコロナ禍ではありましたが、新規企業治験の依頼件数は前年と同程度の約70件と、引き続き高水準を維持しております。また、継続治験を含めた全体の治験実施件数はこの数年増加傾向にあります。治験の難易度が上がり、全般的に治験が長期化する傾向の中で、国内では引き続きCOVID-19の感染拡大で受診抑制の影響もあり、被験者のエントリーが厳しくなっていた状況が推察されます。そのため、一部治験ではエントリー環境が厳しさを増したことから、開発方針を見直し終了する治験も見受けられました。一方、国際共同治験の比率も年々上昇し、7割強となっており、グローバル型の難易度の高い治験の依頼が一段と多くなっております。疾患別にみると、前年に引き続き抗悪性腫瘍剤の治験の比率が下がり約47%と半数以下となっております。これは欧米ではコロナの感染状況も2022年初から減少に転じたため、これまで控えられていた感染症の影響を受けやすい疾患や易感染性を引き起こす薬剤の治験の開発がすすめられたものと推察されます。北海道でも今年に入りコロナ感染も大きく減少しておりますので、本院では引き続き安定的に治験を実施できる環境維持に努力してまいります。



●事務局より●

■IRB開催予定日■

6月20日(火) 15:00 より 大会議室



■お願い■

来訪時はセキュリティの関係上必ず身分証を身につけ、受付簿へお名前等をご記入下さい。

その他、モニタリングの手順・申込につきましてはセンターホームページに記載がございますのでご確認くださいませようお願いいたします。

<https://crmic.huhp.hokudai.ac.jp/page/?content=145>

※センターホームページは随時更新を行っており、最新情報を掲載しております。



センターホームページ: <http://crmic.huhp.hokudai.ac.jp/>

お問い合わせ: 011-706-7061 ※平日9:00~17:00 (休憩12:15~13:00)

